

ふくしの森ステーションあがの だより

A Tender Heart
あがの

開所日 原則、火～金(祝のぞく) 時間：9:15～16:15
所在地 吾野186番地1(吾野地区行政センター内)
電話 070-7792-2433/ファクス:042-973-8941
メール station-agano@hannosyakyō.or.jp

※ふくしの困りごと、お気軽に相談ください!

令和6年
7月号

★ご存じですか?生活支援コーディネーターについて

生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)は、みなさんの困り事解決のための生活支援・地域支え合いの体制づくりを行います。

☆飯能市では、コミュニティソーシャルワーカーが生活支援コーディネーターを兼任しています☆

①地域に足を運びます

- 皆さんの不安や希望などを伺います。
- 地域の活動やサービスについて調べ、状況を把握します。
- 地域の皆さんや関係団体などをつながりをつくりまします。

③地域の皆さんと力を合わせます

- 地域に必要な支えあいの仕組みを「たすけあいあがの」をはじめとした皆さんと一緒に考えます。
- ボランティアをはじめ、地域活動に参加する方を募ります。

②皆さんを支える取組やサービスの情報を届けます

- “地域の茶の間”や“ふれあいいいきサロン”などの「地域の居場所」、「らくだ号」や“奥武蔵らくらく交通”などの「移動支援」など、様々な取組の情報をお届けします。

「健康」や「生きがいづくり」につながる企画に皆さんとともに取り組んでいます。



地域の茶の間で「ズンパ体操」(西川・吾野・北川・南川)



奥武蔵中学校 校長室ツアー(南川)

吾野地域にお住まいの人たちやこれから吾野地域に住む人たち
「みんなが住みたいまちを目指して」取り組んでいきます。(梅木、榎戸)

地域ふくし発見!

飯能市内の地域福祉に関する素敵な活動や取組みをふくしの森ステーションのCSW(コミュニティソーシャルワーカー)が取材・発信していきます。

『大まえこども食堂』が 始まりました!



阿須で

取材レポート：数野・松本

場所は「大まえ食堂」

阿須の交差点にある大まえ食堂は、4年前にお店の幕を下ろしましたが、約40年の歴史を持つ料理屋さんです。店内には今も当時の雰囲気が残っています。

店主の山岸はなよさんは、お店が閉店してから漠然と「こどもたちのために何か出来ないか?」と考えていました。



(写真) カレーを盛り付けて渡す山岸さん(右)

「出来る事は自分でやる」

こども食堂をやる際に、山岸さんは「お皿洗いとかは、こどもたちにやってもらおう」と話されていました。自分で出来る事は、こどもたちにやらせる。それも勉強。お皿についても「割れたってそれも勉強だから」と、こどもたちの自主性や経験を大事にされていました。



(写真) 大まえ食堂の店内の様子



(写真) こどもたちが使用したお皿を洗う様子

きっかけは居場所の勉強会

こども食堂という存在を知った山岸さんは、社協の紹介で隔月第1金曜日に行われている加治東ふれあい広場主催の『居場所づくり勉強会』へ参加しました。そこで山岸さんは、自店舗でご飯を振舞いたいが、お店までの「アクセス」や「募集方法」に悩んでいることを参加者に話しました。

互いの想いが繋がった瞬間

「私たちが、こどもを連れていくので料理を作ってくれませんか?」と手を挙げたのは『みんなのいばしょkorokoro』のスタッフの方。korokoroは、加治東ふれあい広場が活動している放課後の居場所。また他の参加者たちも以前から、こども食堂を始めたいと話しており、その後押しに山岸さんの「いいよ!」の一言で『大まえこども食堂』は動き出しました。

たくさんの地域の人に支えられて

『大まえこども食堂』は、地域の方からの食材の寄付と山岸さんのご厚意で、毎月1回開催しています。5月には新井市長も見えられ、大賑わいとなっております。

『大まえこども食堂』について

場所：「大まえ食堂」阿須交差点近く
 時間：17:00~18:00
 定員：20名
 詳細：不定期開催のため、詳細についてはふくしの森ステーションかじへお問い合わせください
 ☎070-7792-2423